



北黄金貝塚



大湯環状列石



三内丸山遺跡



御所野遺跡

「北海道・北東北の縄文遺跡群」 世界遺産登録推進フォーラム

期日 令和2年1月25日(土) 13:30～16:30 (開場13:00)

場所 有楽町朝日ホール (東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン11階)

主催：縄文遺跡群世界遺産登録推進本部

(北海道 青森県 岩手県 秋田県 千歳市 伊達市 函館市 洞爺湖町 森町 青森市 弘前市
八戸市 つがる市 外ヶ浜町 七戸町 一戸町 鹿角市 北秋田市)

後援：朝日新聞社 北の縄文文化回廊づくり推進協議会



ごあいさつ

縄文遺跡群世界遺産登録推進本部長

青森県知事 **三村 申吾**

北海道と青森県・岩手県・秋田県の北東北地域には、日本最大級の集落跡である「特別史跡三内丸山遺跡」や大規模な記念物である「特別史跡大湯環状列石」をはじめとする貴重な縄文遺跡が所在しており、これらは、我が国の歴史と文化の成り立ちを知る上で欠くことのできない重要な文化遺産でもあります。

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けては、昨年12月に閣議了解がなされ、ユネスコへの推薦が正式に決定しました。近年、ユネスコの審査が厳しさを増す中、私たちは、本日御講演等を賜ります講師の方々をはじめ関係各方面の皆様から御指導、御助言をいただきながら、本年秋頃に行われる現地調査に向けた準備等を着実に進めているところです。

御来場の皆様には、このフォーラムを契機として、世界遺産や縄文遺跡群に対する理解を一層深めていただくとともに、2021年の世界遺産登録に向けた取組への御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

北海道・北東北の縄文遺跡群

